

2006 年日本液晶学会総会議事録

日時：2006 年 9 月 14 日（木）13:00～14:00

会場：秋田大学 工学資源学部 共通-127（討論会 C 会場）

配布資料：2006 年日本液晶学会通常総会資料

（1）総会の開会

竹添本学会長より、2006 年度日本液晶学会通常総会の開会が宣言され、続いて同年度の基調報告があった。次に会長の指名に基づき議事進行役に氏家総務担当理事を満場一致で了承した後、氏家理事の司会により以下のようない議事進行が執り行われた。

（2）定足数の確認

委任状 210 通（代理人議長指名）、出席者 87 名を確認し、会則が定めるところの定足数（正会員 947 名：正会員の 1/10 以上）が満たされ、総会が成立した旨の確認が内藤理事よりなされ、会の成立が宣言された。

（3）事業報告、会計報告

内藤総務担当理事より、2005 年度事業報告、2006 年度事業中間報告、2007 年度事業計画案の報告、森監事より、2005 年度の監査報告、平岡財務担当理事から 2005 年度会計決算終了報告、2006 年度会計の中間報告 2007 年予算案の報告が行われた。若干の質疑応答の後、いずれも異議なく満場一致で承認された。

（4）2007 年度（第 10 期）役員の選任

赤木選挙管理委員長（副会長）より、2007 年度（第 10 期）会長および役員選挙が本会会則ならびに役員選任規定に従って実施されたことが報告された。同選挙結果に基づき、以下の候補者が次期役員として提案され、満場一致で承認された（正会員数：947 名、投票票総数：256 票、有効投票総数：255 票）。

会長	赤羽 正志	長岡技術科学大学
理事	青木 良夫	埼玉大学
理事	石川 謙	東京工業大学
理事	氏家 誠司	大分大学
理事	内田 龍男	東北大学
理事	宇戸 穎仁	大阪工業大学
理事	香田 智則	山形大学
理事	近藤 克己	(株) 日立製作所
理事	坂本 謙二	(独) 物質・材料研究機構
理事	鈴木 成嘉	メルク(株)
理事	多辺 由佳	早稲田大学
理事	西川 通則	JSR (株)
理事	能勢 敏明	秋田県立大学
理事	森武 洋	防衛大학교
理事	守屋 慶一	岐阜大学
理事	米谷 慎	(独) 産業技術総合研究所
理事	渡辺 良一	東芝松下ディスプレイ・テクノロジー(株)
監事	竹内 安正	国際基盤材料研究所
監事	森 章	九州大学

（5）学会賞の授与

赤羽学会賞選考委員長（副会長）より学会賞の選考結果が報告され、竹添会長より以下の各氏に学会賞が授与された。

功績賞

受賞者：福田敦夫氏（東京電機大学工学部 環境物質化学科）

受賞内容：「強誘電性液晶および関連相の物性研究」

業績賞（学術分野）

受賞者：渡辺順次氏（東京工業大学理工学研究科有機・高分子物質専攻）

受賞内容：「バナナ型液晶分子の合成とその構造解析」

業績賞（応用分野）

受賞者：竹内安正氏（株式会社国際基盤材料研究所）

受賞内容：「液晶配向膜等の開発」

論文賞 A 部門 (b 分野)

受賞者：蟹江澄志氏（東北大学多元物質科学研究所）

村松淳司氏（東北大学多元物質科学研究所）

受賞論文：“Organic-Inorganic Hybrid Liquid Crystals: Thermotropic Mesophases Formed by Hybridization of Liquid-Crystalline Phosphates and Monodispersed α -Fe₂O₃ Particles”
Journal of American Chemical Society 127, 11578 (2005)

論文賞 A 部門 (c 分野)

受賞者：氷治直樹氏（富士ゼロックス株式会社）

柿沼武夫氏（富士ゼロックス株式会社）

荒木雅昭氏（富士ゼロックス株式会社）

曳地丈人氏（富士ゼロックス株式会社）

小林英夫氏（富士ゼロックス株式会社）

山本滋 氏（富士ゼロックス株式会社）

受賞論文：“Cholesteric Liquid Crystal Micro-Capsules with a Perpendicular Alignment Shell for Photo-Addressable Electronic Paper” SID 05 DIGEST Vol.36, 1560 (2005)

論文賞 B 部門

受賞者：石川 謙氏（東京工業大学理工学研究科有機・高分子物質専攻）

受賞論文：“偏光顕微鏡のしくみと使い方”

液晶 第8巻 第3号 第4号, 第9巻 第1号 第2号

奨励賞 (a 分野)

受賞者：塩田達俊氏（東京農工大学工学部電気電子工学科）

奨励賞 (b 分野)

受賞者：溝下倫大氏 ((株) 豊田中央研究所フロンティア研究部門)

(6) 総会の閉会

以上の議事を終了した後、竹添会長の閉会宣言により、2006 年度日本液晶学会総会を閉会した。

※資料訂正

(p1) 会員数

誤) 2006 年 6 月 31 日 → 正) 2006 年 6 月 30 日

(p2) 本部行事

誤) 2004 年日本液晶学会討論会 → 正) 2005 年日本液晶学会討論会

(p8) 2006 年度事業中間報告

●液晶フォトニクス・光デバイスマートフォーラム

誤)・先端講座「フォトニクスの新展開～フォトニック結晶と有機レーザー～」

正)・液晶における新しい可能性(液晶化学・材料フォーラムと合同)

(p13) 2007 年度事業計画

追記) 2007 年日本液晶学会講演会 9 月 11 日

追記) 2007 年日本液晶学会討論会 9 月 12~14 日

追記) 2007 年強誘電性液晶国際会議 9 月 3~8 日 北海道大学

以上